

もっと安心農産物 春夏人参栽培暦

かとり農業協同組合
多古町園芸部 人参部会 もっと安心生産班

1. 土づくり ☆完熟堆肥又は緑肥を施用する。

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守

◎化学肥料由来の窒素成分量の上限として10.0kg/10aまで

※「多古根菜ブリケット」については上限約180kg (化成肥料由来窒素9.5kg)まで施用可能です。

※窒素が不足する場合には「ヘルシー有機」「味好1号(6-8-4)」「味好2号(7-2-7)」で増肥して下さい。

(有機100%のため使用量の制限は一切ありません。)

肥料名	施肥量 (kg)	10a 当たりの成分施用量			化学肥料由来窒素	
		窒素	リン酸	加里		
施肥例1	多古人参配合 785 (7-18-5 内有 1.9%)	180	12.6	32.4	9	9.2
	リンスター30	40	0	12	0	
	苦土石灰	60	0	0	0	
施肥例2	多古根菜ブリケット (9-13-8 内有 N3.7%)	120	10.8	15.6	9.6	6.4
	リンスター30	40	0	12	0	
	苦土石灰	60	0	0	0	

3. 防除 ☆防除暦の遵守 **化学合成農薬9成分回数以下**※**ユニフォーム粒剤、アミスターオブティフロアブルについては成分回数2カウントになりますのでご注意ください。**★「ゼンターリ顆粒水和剤」1000倍 発生初期但し収穫前日まで【カガヨトウ、アホシ材カガハシ、ハシロウド、イモジヨウ】★「Zボルドー」500倍【黒葉枯病】★「ポリオキシ AL 水和剤」収穫7日前まで 500倍 5回以内【黒葉枯病】★については防除回数に含まない。

薬剤名	希釈倍数 処理量	対象病害虫	使用時期 使用回数	備考 (耕種的防除の実施等)
D-D (1) または クロピク 80 ドロクロール (1)	1.5~2ml/穴 15~20L/10a 2~3ml/穴	ネコバネ類幼虫 セテウ類、ハガハシ類、 ネリムシ類、一年生雑草	作付の10~15日前まで 1回 1回	均一に散布し、丁寧に土壌を混和する。
ネマトリンエース粒剤 (1)	20kg/10a	ネコバネ類、ネコバネ類	播種前・1回	しみ腐病の発生が多い圃場には作付をさける。
ユニフォーム粒剤 (2)	①9~18kg/10a ②6~18kg/10a	①しみ腐病 ②根腐病	播種前・1回	
フォース粒剤 (1)	①12kg/10a ②4kg/10a	①クキコバエ類、 ②ネリムシ類	①播種前・1回 ②播種時・1回	①全面土壌混和 ②作条土壌混和
トレファノサイド粒剤 2.5 (1)	4~6kg/10a	一年生雑草 (ユキノ科、カタクリ科、キ科、アブラ科を除く)	播種直後・1回	
アミスターオブティフロアブル (2)	1000倍	しみ腐病、黒葉枯病、斑点病、菌核病、うどんこ病	収穫21日前まで 2回以内	
ロブラール水和剤 (1)	1000~1500倍	黒葉枯病、斑点病	収穫14日前まで 4回以内	
ストロビーフロアブル (1)	2000~3000倍	黒葉枯病、斑点病	収穫7日前まで 3回以内	
アフーム乳剤 (1)	2000倍	ハガハシ類、ハシロウド、 ホトダニ	収穫前日まで 3回以内	
ランネート 45DF (1)	1000倍	アブラムシ類、ヨトウ、 ハシロウド、クキコバエ類	収穫前日まで 2回	

月	11月~12月	1月	2月	3月	4月	5月 アブラムシ	6月 黒葉枯病・黒斑病	7月
防除						←—————▶		